

大野城市 議会だより

2024 令和6年
No.165
発行 大野城市議会
編集 広報委員会
令和6年5月15日

3

3月定例会



大野城市議会
ホームページ



議会報告会を開催!!

令和6年1月29日（月）に大野城市シニアクラブ連合会、翌30日（火）に大野城市食生活改善推進会の皆さまと議会報告会（意見交換会）を議場において実施しました。

大野城市食生活改善推進会



大野城市シニアクラブ連合会



大野城市食生活改善推進会



大野城市シニアクラブ連合会



主な記事

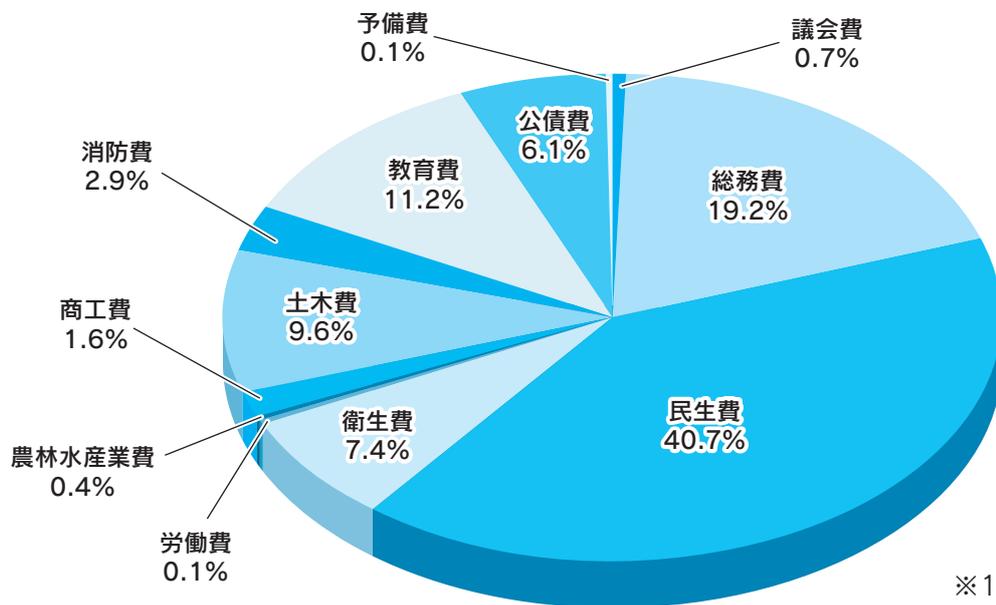
- 令和6年度一般会計予算 … P2～3
- 3月定例会 … P4～5
- 委員会レポート … P6～8
- 代表質問 … P8～11
- 一般質問 … P11～16
- 2月臨時会 … P17

市民とともに歩む議会だより

次号166号
令和6年
8月15日発行

あなたの写真で
議会だよりの紙面を
飾ってみませんか？
(締切り 6月30日)

令和6年度一般会計当初予算



※1万円未満は切り捨て

歳出総額 452億4000万円

前年度比 40億1600万円の増

気になるポイントをピックアップ!

◎フリースクール利用児童生徒支援補助事業

360万円

不登校児童生徒の学びの機会を確保し、社会的自立を支援するため市が認定するフリースクールの月額利用料の2分の1、上限1万円を補助します。

◎子ども医療費の助成拡充

5億627万円

子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもたちの健康を守ることを目的として、令和6年10月から小学6年生までの入院・通院分の自己負担を無料、中学生の入院分の自己負担を無料とし、助成内容を拡充します。

◎難聴者補聴器購入費助成事業

232万円

難聴者の暮らしやすい社会生活を促進するため、補聴器が必要な難聴者(身体障害者手帳非所持者)に対して補聴器の購入費用の一部を助成します。

◎指定避難所空調整備事業

10億9470万円

避難所機能の強化を図るため、コミュニティセンターのふれあいホール及び小学校の体育館に空調設備を整備します。



新規事業 & 主要事業

世界少年野球福岡大会事業

第30回世界少年野球福岡大会が大野城総合公園をメイン会場として、令和6年7月28日から開催され、大野城市はホストタウンとして世界各国・地域の少年少女を受入れ、野球教室の開催や地元交流を行います。

災害情報伝達手段整備事業

従来の災害情報発信手段に加えて、テレビのデータ放送機能を用いた災害情報発信を開始します。

集団健診予約受付事業

集団健診の予約受付方法を、ハガキ、窓口、WEBに加え、電話による受付を開始して予約確定の迅速化を図ります。

中学校部活動地域移行事業

生徒が多様なスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するための休日の中学校部活動について、地域の指導者による「地域クラブ」へ順次移行します。

小学校水泳授業委託事業

大野南小学校、下大利小学校の児童を対象に泳力の向上、教職員の業務軽減を図るために民間委託を試行します。

こども家庭センター運営事業

これまでの母子保健と児童福祉の機能を一体化し、全ての妊産婦、子ども、子育て世帯を対象に、妊娠期から切れ目のない相談支援を行います。

産婦健康診査事業

こころと身体に大きな変化が出現しやすい産後まもない時期の産婦さんに対して、産後の体調確認のための健診費用を、健診1回につき5千円(1回の出産につき2回まで)を上限に助成します。

特殊詐欺被害防止対策事業

高齢者に対して、特殊詐欺被害防止機能付き電話機の貸出または購入費の一部を補助します。

省エネ住宅推進補助金交付事業

ZEH基準を満たした住宅を取得した世帯に対して、省エネ性能が高い住宅の購入を促進することによってゼロカーボンの推進と生活の質の向上を図ります。

※ZEH・・・外壁等の断熱、高効率な設備の導入、再生可能エネルギーの導入などによって、年間エネルギー消費量の収支がゼロ以下になる住宅のこと。

3

月定例会

令和6年3月定例会を2月26日（月）から3月22日（金）まで開催
40の案件を審議し、全て可決、同意。5会派が代表質問、10名の議員が一般質問。

審議結果一覧

令和6年3月定例会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第2号議案	大野城市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び大野城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	総務政策委員会
第3号議案	大野城市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第4号議案	大野城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数可決 (賛成16・反対3)	//
第5号議案	大野城市子ども医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	//
第6号議案	大野城市予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部を改正する条例の制定について	//	福祉教育委員会
第7号議案	大野城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第8号議案	大野城市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第9号議案	大野城市立診療所の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	//	//
第10号議案	大野城市中小企業振興条例の制定について	//	都市経済委員会
第11号議案	大野城市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第12号議案	大野城市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第13号議案	指定管理者の指定について(大野城総合公園)	//	福祉教育委員会
第14号議案	指定管理者の指定について(赤坂テニスコート及び旭ヶ丘テニスコート)	//	//
第15号議案	指定管理者の指定について(乙金多目的広場)	//	//
第16号議案	市道路線の認定について	//	都市経済委員会
第17号議案	設計施工一括契約の締結について	//	//
第18号議案	大野城市固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致同意	—
第19号議案	筑紫公平委員会委員の選任について	//	—
第20号議案	令和5年度大野城市一般会計補正予算(第11号)について	全会一致可決	予算委員会
第21号議案	令和5年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	//	//
第22号議案	令和5年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第4号)について	//	//
第23号議案	令和5年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について	//	//
第24号議案	令和5年度筑紫地区介護認定審査会事業特別会計補正予算(第2号)について	//	//
第25号議案	令和5年度大野城市土地区画整理清算金特別会計補正予算(第1号)について	//	//
第26号議案	令和5年度大野城市水道事業会計補正予算(第3号)について	//	//
第27号議案	令和5年度大野城市下水道事業会計補正予算(第4号)について	//	//
第28号議案	令和6年度大野城市一般会計予算について	//	//
第29号議案	令和6年度大野城市国民健康保険特別会計予算について	賛成多数可決 (賛成16・反対3)	//
第30号議案	令和6年度大野城市介護保険特別会計予算について	全会一致可決	//
第31号議案	令和6年度大野城市後期高齢者医療特別会計予算について	//	//
第32号議案	令和6年度筑紫地区介護認定審査会事業特別会計予算について	//	//
第33号議案	令和6年度大野城市公共用地先行取得事業特別会計予算について	//	//
第34号議案	令和6年度大野城市水道事業会計予算について	//	//
第35号議案	令和6年度大野城市下水道事業会計予算について	//	//
第36号議案	大野城市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	//	福祉教育委員会
第37号議案	大野城市税条例の一部を改正する条例の制定について	//	総務政策委員会
第38号議案	財産の取得について	//	福祉教育委員会
第39号議案	令和5年度大野城市一般会計補正予算(第12号)について	//	予算委員会
第40号議案	令和6年度大野城市一般会計補正予算(第1号)について	//	//
決議案第1号	ガザ地区における即時停戦と人道的支援を強く求める決議	//	—

賛否の分かれた議案

(○：賛成、●：反対、－：議長は表決に加わらないため)

会派名	自民大野城					公明党				未来フォーラム			市民クラブ		自民結核の会		自民まどか			
議員氏名	山上 高昭	関井 利夫	森 和也	井福 大昌	中村 真一	神田 徳良	井上 正則	大塚 みどり	河村 康之	松崎 百合子	永利 恭子	河野 敏生	松崎 正和	福澤 信光	平田 不二香	岡部 かおり	平井 信太郎	原田 真光	中村 慎一朗	松田 美由紀
第4号議案	○	－	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
第29号議案	○	－	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○

— 陳情関係 — (全議員に写しを配布)

陳情第1号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める陳情
-------	-----------------------------



3月定例会 委員会レポート

来年度の事業へつなげる補正予算

予算委員会(補正予算)

第20号議案

令和5年度大野城市一般会計補正予算
(第11号)について

問 ビジネスチャットツールの運用は

答 職員間のコミュニケーションの活性化や情報共有の円滑化、業務の効率化を図るとともに、併せてChatGPTを導入し、さらなる業務の効率化を図る。

問 クラウド型被災者支援システムの内容は

答 リ災証明を発行するためには家屋の被害認定調査が必要になるが、それを一元管理するシステムのこと。迅速な、リ災証明の発行につながるものと考えている。

問 木造戸建て住宅耐震改修補助金とブロック塀等撤去費補助金の令和5年度実績と当初見込みを下回った要因は

答 木造戸建て住宅耐震改修補助金は0件、ブロック塀等撤去費補助金は2件の交付。耐震改修工事は住宅内で工事をするため、家を離れる必要があり、そのことが申請をためられる要因と考える。

問 子どもの見守りシステムの利用者数と保護者負担の有無は

答 利用人数は小学校が2775人、中学校が334人。無料プランと有料プランがあり、有料プランは月額528円で保護者が自分のスマートフォンで子どもの位置情報を確認できる。

都市将来像の実現に向けて

予算委員会

第28号議案

令和6年度大野城市一般会計予算について

問 一般会計から国民健康保険特別会計への繰出金の今後の見込みは

答 令和6年度の赤字補填は不要と考えている。県の国民健康保険税県内統一化が将来予定されているため、今後も税率改定を含めながら国保財政の健全化に取り組んでいく。

問 企業版ふるさと納税の令和5年度実績を増やすための取り組みについて

答 現時点の令和5年度実績は10件で金額は490万円になっている。企業版ふるさと納税を増やすための取り組みとして、企業とのマッチング業務を行う予定。

問 備蓄品の保管場所、災害時の輸送方法及び追加される品目について

答 保管場所は山田多目的倉庫を中心に避難所の近くを考えている。輸送は基本的には市の職員が行うが、職員が不足することも考慮し輸送業者と災害時の協定を結んでいる。新たに追加された品目は1万5500人分、約7万7500回分の便袋の備蓄を予定。他にも生理由シャツやモバイルバッテリー、汗拭きシート、ドライシャンプー、ボディソープ等を追加する。

問 こども家庭センターの業務内容や設置場所、市民への周知方法は

答 業務内容は母子保健業務と児童福祉業務を一体的に行うもので、設置場所は市役所新館2階になる。周知方法は市の広報等で行う。

問 難聴者補聴器購入費助成事業の対象者と助成対象の機器種類等の制限はあるか

答 身体障害者手帳の該当とならない軽度難聴と中等度難聴の方が対象。購入前に福祉サービス課へ相談する手順となる。機器は補装具費支給制度の基準に則った基準額を考えている。

問 住民票等のコンビニ交付事業について

答 今年の4月からマイナンバーカードで住民票、印鑑登録証明書、所得証明書のコンビニ交付が可能となる。

問 省エネ住宅推進補助金交付事業の利用件数の見通しとCO2の排出抑制はどれくらいか

答 今回70軒分を予算化しており、CO2排出抑制は70トン程になる。

問 中学校の部活動地域移行の今後の計画と指導者の確保について

答 令和6年度はモデル校として大野中学校、令和7年度に2校、令和8年度に2校の地域移行を進めていく。指導者については、スポーツ協会のリーダーバンク登録の方や教職員、保護者などから、確保に努めていく。

問 地域公共交通計画の進捗状況とコミュニティバスのルート変更について

答 令和6年度に地域公共交通計画の策定業務を行い、新しいモビリティの導入等は令和7、8年度以降になる予定。コミュニティバスのルート変更は現在検討中。

国保税率と子ども医療費が変更

総務政策委員会

第4号議案

大野城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

問 国保税率の県内統一化の時期とその率は

答 今のところ、令和8年度に完全統一に向けたロードマップを示すという回答を県からもらっており、令和12年度以降に完全統一されると予想している。税率については未定である。

問 広報などを利用した国保税率の引き上げや今後の見込みに関する周知は

答 今年度も、できるだけ紙面の幅を使い、分かりやすく、制度の仕組みや税率をなぜ上げないといけないのかの理由を伝えていく計画としている。

第5号議案

大野城市子ども医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

問 県外や出先で急病になった時など、どこの医療機関でも支給されるのか

答 全国すべての医療機関で適用される。県内の医療機関であれば、窓口で大野城市の医療証を提示すれば本市の制度が適用されるが、県外受診の場合、後で申請手続きをしていただければ、払った分が返還される償還払いとなる。今後、県外受診でも償還払いをしなくても済むように、国が現在調整している。

介護保険料が改定されます

福祉教育委員会

第8号議案

大野城市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

問 介護保険料の改定はどのような内容か

答 介護保険法では、3年間を介護保険事業の期間と定め、3年ごとに介護保険料の改定を行うこととされている。今回は、令和6年度から令和8年度までの介護保険料を設定するもので、将来3年間の保険給付費や事業費の見込みを十分に精査し、保険料基準額を現行の月額5430円から5728円に改定する。増加額は月額298円となっている。増額の主な理由は、介護報酬がプラス1.59%の改定となったこと、県の地域医療構想による慢性期病床の

患者の介護施設、在宅医療への転換や高齢者人口の影響によるものである。

問 介護保険料の内訳は

答 保険料の内訳は、①介護サービスなどの保険給付費、②地域包括支援センターの運営や一般介護予防事業などの事業費、③介護用品給付サービス事業などの市町村特別給付費等。なお、①から③までの費用に応じた保険料を算出し、保険料の上昇抑制に充てるため、介護保険準備基金を向こう3年間で1億5000万円を取り崩すことで、保険料を月額で172円抑制する。

中小企業振興条例について

都市経済委員会

第10号議案

大野城市中小企業振興条例の制定について

問 市として条例制定に至った経緯と背景は

答 本市の中小企業は市内事業所の大部分を占め、経済、雇用において重要な役割を担っている。しかしながら、中小企業の経営環境は、少子高齢化や人手不足、技術革新や経済活動の国際化など急速に変化している。また、コロナの5類移行後も、依然として厳しい経営環境に変わりないという背景を踏まえ制定することにした。

問 条例制定の前後で、何がどう変わるのか

答 中小企業振興のための様々な施策に条例による裏づけができるようになる。また今後、中小企業振興のための施策を続けていくため

の根拠となり、新たな施策を検討していくこととしている。

問 条例制定に当たって、具体的に行う施策などはあるのか

答 創業支援や市の独自策を検討していく。

問 市内の中小企業事業所数と商工会加入事業所数は

答 市内の中小企業は2945事業所で、商工会の会員数は1505事業所である。

問 教育機関を条例に加えた理由は

答 教育機関には、次の世代や時代を担う人材の育成、企業と連携した事業展開や技術開発という役割と、産業展などのイベントへの協力といった役割があるため。

代表質問

～大野城市長の考えを問う～

各会派のタイトルにある二次元コードから映像を見ることができます。



代表質問とは・・・市長の施策方針及び所信表明等に関して、会派から代表者を立てて質問を行います。

会派名	所属議員	内容
自民大野城	質 山上 高昭 ・ 関井 利夫 ・ 森 和也 ・ 井福 大昌 ・ 中村 真一	1. 第6次大野城市総合計画後期基本計画について 2. 市政運営の基本方針について
公明党	・ 神田 徳良 質 井上 正則 ・ 大塚 みどり ・ 河村 康之	1. 令和6年度施政方針について
未来フォーラム	質 松崎 百合子 ・ 永利 恭子 ・ 河野 敏生	1. 施政方針について
自民桔梗の会	質 平田 不二香 ・ 岡部 かおり	1. 令和6年度施政方針について
自民まどか	質 平井 信太郎 ・ 原田 真光	1. 令和6年度施政方針について



映像は「さくら」

大野城市の都市将来像の実現のために

自民大野城

問 大野城市を取り巻く環境、状況について

答 大野城市は、令和4年に市制施行50周年の節目を迎え、次の100年の未来に向けて歩み出し、まちの姿は大きく変わろうとしている。また、気候変動や大規模災害、人口減少、多様性を尊重する共生社会の実現など、市を取り巻く環境は、大きく変化しており、多様なニーズが顕在化してきている。

問 第6次大野城市総合計画後期基本計画における目標について

答 多様なニーズに対応するため、施策のターゲットを明確にし、これまで以上に市民一人一人の声を丁寧に聞きながら行政を進めていくことが重要。令和6年度からスタートする後期基本計画では、市民一人一人が輝き、活躍できる社会の実

現を目標に置いて、乳幼児期から高齢期までのライフステージごとに目指す姿と成果指標を設定し、各種取り組みを進めていく。

問 市政運営に臨む抱負について

答 子どもから高齢者まで大野城市に暮らす全ての方が、人生のどの段階においても輝き、夢と希望を持ち続けられるよう、後期基本計画に掲げた取組を確実に実行し、本市の都市将来像である「未来をひらくにぎわいとやすらぎのコミュニティ都市」の実現に全力で取り組んでいく。



映像は「さくら」

第6次大野城市総合計画後期基本計画の取組

公明党

問 児童少年期の取組の不登校児童生徒に対する支援の拡充は

答 令和6年度から「フリースクール等利用児童生徒支援補助事業」を開始。市内在住で本市立小中学校に在籍をしている児童生徒の保護者を対象に、月額利用料の2分の1、上限1万円を補助するもの。

問 高齢期の取組のチームオレンジ事業とは

答 この事業は、認知症ステップアップ講座を修了した方が支援者となり、認知症の方のご自宅を訪問し、話し相手や外出の際の同行など、認知症の方やその家族のニーズに応じた個別支援を無料で行うもの。

問 全世代の取組の脱炭素行動と市民への付与ポイントとは

答 「脱炭素行動」とは、「省エネ家電の購入」や「電気・ガスの使用量削減」等の身近に取り組める省エネ行動のことで、この行動を実践した市民に交通系ICカードのポイントを付与する。

問 全世代の取組の避難所の環境整備は

答 避難者の想定人数を、発災直後は1万5500人、長期的には2300人と見直しを行った。食料品、飲料水、携帯トイレなどの発災直後から必要となる物品は、備蓄数量を大幅に増量。また避難が長期化した場合の避難所の生活環境対策として、間仕切りや段ボールベッドなどの充実も図っていく。





映像は「113」の
ウェブページ

誰ひとり取り残さない教育・子育て・福祉を

未来フォーラム

問 児童少年期の取組について、利用料の一部補助の対象となる本市が認定するフリースクールとは

答 学校と同等の授業の提供や学習環境の整備、教育相談などの支援も行われ、学校及び教育委員会が指導要録上「出席」にすることを認めている施設のこと。現時点で大野城市に2か所他、合計で9か所である。

問 児童少年期の取組について、本市の少人数学級とインクルーシブ教育の状況は

答 令和5年度時点で、小学4年生までが35人学級となっており、令和7年度までに小学校全学年で35人学級になる。県教育委員会と連携して進めていることから、計画の前倒しや本市独自の少人数学級編制は予定していない。また、インクルーシブ教育については、一律に特別支援学級で授業を受けるのではなく、その子の特性に合っ

た学びの場を用意し、通常学級とも積極的に交流を行っている。

問 青壮年期の取組について、保育士の配置基準が76年ぶりに見直された。市の対応は

答 各施設が早期に新基準に適合し、より安全で安心な保育環境を整備できるよう、必要な保育人材の確保に向けた支援に取り組んでいく。

問 全世代への取組について、平和行政と戦後80年に向けた取組は

答 現在の平和記念事業を継続し、戦争を否定する思い、平和を希求する思いを市民全体で共有し、その心を引き継いでいく。



映像は「113」の
ウェブページ

どのライフステージにおいても住みよい町へ

自民桔梗の会

問 本市の人口ビジョンは

答 今後も持続可能な自治体運営を確立し、福岡都市圏の中核都市として発展し続けるために、「10万都市大野城」を維持していくことを人口ビジョンとしている。

問 乳幼児期の取組の5歳児健診の実施は

答 こどもの特性の早期発見、適切な支援と生活習慣や育児に関する指導による幼児の健康保持と増進を図ることが目的。集団健診時のスタッフや会場の確保、健診後の支援体制の充実などの課題があるため、令和7年度の実施に向けて課題の解決に努める。

問 児童少年期の取組の子ども医療費負担軽減は

答 子ども医療費助成制度は社会保障制度の一つであり、全国一律又は県内で均衡を図るべきもの。子ども医療費の助成拡充を決断すべきときには機を逸する事なく対応する。

問 高齢期の取組の移動支援事業とは

答 高齢者のフレイル予防や生活支援を目的に、介護認定の要支援者などを対象に、自宅から通院先や買い物先、介護予防事業を行っている公民館などへの外出支援を実施するもの。

問 大谷選手寄贈のグローブの活用は

答 本年7月に本市で開催される「世界少年野球福岡大会」で大谷選手のグローブに直接接触することで、世界の子どもたちが夢を抱くきっかけにつながるような活用方法も計画中。





映像は「しおり」

令和6年度は、多様な新規取組があります！

自民まどか

問 児童少年期の取組に関し、不登校対策であるフリースクール等の民間施設を利用する児童生徒の保護者への利用料補助の具体的な内容は

答 令和6年度から開始する「フリースクール等利用児童生徒支援補助事業」による利用料補助額は、月額利用料の2分の1、上限1万円を補助するもの。

問 高齢期の取組に関し、高齢者への特殊詐欺被害の年間発生数と「特殊詐欺被害防止付き電話機」の機能や購入補助額の内容は

答 令和5年中の春日警察署管内における高齢者への特殊詐欺発生件数は34件で、本市内でも1000万円近い被害が出ている。高齢者を狙った特殊詐欺は、近年増加傾向にあり、その対策が喫緊の課題となっている。被害を防止する取組として、令和6年度から「事前警告機能」と「自動録音機能」を有する「特殊詐欺被害防止機能

付き電話機」の貸し出しや購入費に対し1万円を上限とした補助を開始する。

問 全世代の取組に関し、築35年を経過し整備が手付かずのJR水城駅の現状をどのように考えているか

答 「第2次大野城市都市計画マスタープラン」でも、水城駅のバリアフリー化促進を明記し、水城駅のバリアフリー化の早期実現に向け、JR九州と協議を進めている。

また、福岡県議会3月議会で、JR水城駅の整備について一般質問があり、服部知事から前向きな答弁があったと聞いている。



※築35年を経過した水城駅
早急のバリアフリー化が望まれます

～これからの大野城を問う～ 一般質問

注：★がついている内容を掲載しています。

各議員のタイトルにある二次元コードから映像を見ることができます。



議員氏名	件名
森 和也	★人口問題と子育て支援について
岡部 かおり	★未来を担う中学生のキャリア教育について
中村 真一	★福岡空港滑走路増設について
河野 敏生	・大野城市の防災・減災への取り組みについて ・ハンドボールの自主練習場所について ★教職員不足問題について
中村 慎一郎	★公共交通システムの見直しについて ・シルバー人材センター利活用について ・中学校給食について
永利 恭子	・重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律（重要土地等調査法）の対応について ★栄養面から見た中学生の昼食の問題点 ・職員の育成について
原田 真光	★まなびのやど福岡（福岡自治研修センター）について
井福 大昌	★災害時・緊急時の備えと福祉を
神田 徳良	★自然災害（地震）への備えについて
大塚 みどり	★熱中症について ・教科担任制度について



映像は「15分」

子育てするなら大野城、子育て支援の拡充を

森 和也



問 産後ケア事業の概要は

答 心身のケアや育児支援が必要な生後1年未満の乳児とその母親等に、助産師等が乳児や産婦の体調管理、授乳方法や沐浴方法の指導、離乳食や乳児の発育・発達に関する相談支援等を行うもの。

問 「全戸訪問事業」の概要は

答 生後4か月未満の乳児がいる全ての家庭を訪問し、親子に対して健康状態の把握や相談支援、子育て支援情報の提供等を行うもの。

問 18歳以下の医療費無償化についての市の考えは

答 現在、3歳未満の乳幼児は、入院・通院ともに医療費を無料、3歳以上は自己負担の上限額を設定し、その上限額を超えた分を助成している。3歳から就学前の自己負担額は、入院は1日当

り500円、通院は1医療機関ごとに1月当たり600円、小学1年生から中学3年生までの自己負担額は、入院は1日当たり500円、通院は1医療機関ごとに1月当たり1200円としている。令和6年10月診療分からは、医療費を無料とする対象を現在の3歳未満から小学6年生まで拡大し入院・通院ともに無料、中学生については入院にかかる自己負担額を無料とする。子ども医療費の助成拡充については、今後も国・県に対して要望を続けていくとともに、近隣市町の動向を注視し、適時適切に判断し対応する。



映像は「15分」

多様な学びができるキャリア教育を！

岡部 かおり



問 本市のキャリア教育の目的と現状を伺う

答 本市の小中学校でのキャリア教育は、心の教育の理念を大切にし、地域の人材や企業と連携・共働しながら、社会的な自立、職業的な自立に必要な力を育てている。具体的に、小学校では、道徳科や総合的な学習で、地域で活躍する先輩や社会人の方との交流等を通して夢や希望を持つこと、目標に向かって努力することのすばらしさを学習している。中学校では、総合的な学習で、地元の企業や公共施設に赴き、実際に業務に携わる職場体験を通して、働くことのすばらしさや尊さを肌で実感し、自分自身のよさも自覚していく学習を行っている。



問 夢を育む為、作業内容を知るだけではなく、働くことの意義や役割に理解を示すためにも、いろいろな職場を体験することは有効である。一か所で様々な職場体験ができる民間施設を、キャリア教育の前段として校外学習に利用できないか伺う

答 学校は、子どもたちの社会的・職業的自立に必要な能力や態度を育てるため、地域と連携したキャリア教育を考えている。この考えは、中小企業振興条例の教育機関の相互連携に資するものである。民間施設の利用は、今後、学校がキャリア教育カリキュラムを組み立てていく中で、様々な模擬体験も行いたいと判断した場合、利用することが考えられる。



映像は115151

福岡空港滑走路増設に伴う騒音対策等は

中村 真一



問 滑走路増設に伴う騒音対策は

答 運用面では、航空機の発着時間帯を午前7時から午後10時までに制限している。また、運航方式の改善では、急上昇方式や着陸時の出力を低減するディレイド・フラップ進入方式、逆噴射装置の使用制限などを実施している。これらの制限は継続されるが、供用開始後の騒音調査の結果により、必要な措置が検討される予定である。

問 滑走路増設に伴う民家防音工事は

答 民家防音工事の補助制度は継続される予定であるが、供用開始後に行う騒音調査により、助成の対象区域が変更される可能性もある。

問 滑走路増設に伴う発着時間は

答 現在と同様に、午前7時から午後10時までに制限される予定である。空港到着が午後10時を過ぎた場合、日本航空と全日空は北九州空港を代替着陸先とする対応を既に行っている。

問 滑走路増設後の運航計画の概要は

答 増設後も現在と大きく変わる予定はなく、北側からの着陸が約70%、南側からの着陸が約30%である。

問 滑走路増設による市民の不安の解消は

答 国は、緊急安全対策を講じており、レーダー監視体制の強化、滑走路進入に関する管制指示の明確化、滑走路入口の停止位置を示す標識を目立つ色への塗り替えなどに取り組んでいる。また、国際線側に現在の高さの3倍となる新たな管制塔を建設中である。



映像は115151

教職員不足解消へ標準授業時数の徹底を

河野 敏生



問 本市小中学校の教職員足りない問題に関して、最新の教職員の欠員数と講師の配置状況は

答 令和6年2月末時点の教職員の欠員は、小学校5名、中学校3名の合計8名で、令和5年11月末時点と比較して欠員が2名増となっている。また、初任者研修対象者の後補充職員の欠員は、小学校3名、中学校8名の合計11名で、令和5年11月末時点と比較して小学校で欠員が1名増となっている。

問 教職員不足を解決するための働き方改革の1つである年間標準授業時数を上回っている学校数と授業時数は

答 標準授業時数を大きく上回る授業時数を実施した学校は、小学校3校で、中学校1校である。なお、小学校での最大授業時数は1113時間で、中学校での最大授業時数は1143時間である。

問 標準授業時数を超えている学校に対して、今後どのような指導助言をしていくか

答 学校では、カリキュラムの実施状況を基に、週時制のコマ数を柔軟に変更して時間割を組むことができる。教育委員会としては、時数調整を意図した時制と時間割の運用について指導し、時数管理が適切に行えるよう助言をしていく。

小学校の標準授業時数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	306	315	245	245	175	175
社会	-	-	70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科	-	-	90	105	105	105
生活	102	105	-	-	-	-
音楽	68	70	60	60	50	50
図画工作	68	70	60	60	50	50
家庭	-	-	-	-	60	55
体育	102	105	105	105	90	90
特別の教科 道徳	34	35	35	35	35	35
特別活動	34	35	35	35	35	35
総合的な 学習の時間	-	-	70	70	70	70
外国語活動	-	-	35	35	-	-
外国語	-	-	-	-	70	70
合計	850	910	980	1015	1015	1015

中学校の標準授業時数

	1年	2年	3年
国語	140	140	105
社会	105	105	140
数学	140	105	140
理科	105	140	140
音楽	45	35	35
美術	45	35	35
保健体育	105	105	105
技術・家庭	70	70	35
外国語	140	140	140
特別の教科 道徳	35	35	35
総合的な 学習の時間	50	70	70
特別活動	35	35	35
合計	1015	1015	1015

文科省 令和3年6月28日 第124回教育課程部会 資料4



映像は1151510

デマンドバス、ライドシェアの導入を

中村 慎一朗



問 コミュニティバスまどか号の今後の見直しは

答 令和5年度に、市内の公共交通における課題や移動目的などを把握するための市民アンケートと、まどか号車内での聞き取り調査を実施した。アンケートでは、鉄道駅へのバス乗り入れの充実についての要望が最も多く、聞き取り調査では、朝夕は通勤や通学、昼は買物や通院のために多くの方が利用されていること、利用者の約7割が女性であること、10代、20代の方が最も多く利用していることなどが明確になった。このことから、まどか号を西鉄桜並木駅に接続させることや、終日同じ路線を運行するのではなく、朝夕は通勤や通学に、昼は買物や通院に利用しやすい運行に見直すことを検討していく。

問 デマンドバスの導入あるいはライドシェア事業への参入は

答 令和5年度の調査の結果、全ての地区で昼は朝夕に比べバス利用者が少なくなることや、南地区では近隣市への買物や病院への移動が多く、既存の場所だけでは市民の移動ニーズに対応できていないという課題が判明した。このことからデマンドバスなどの新たな交通手段の導入に向けて、現在検討を進めている。また、ライドシェアについては、タクシー運転手不足など、地域公共交通が抱える課題解決も期待できることから、今後国から示される制度の内容を注視しながら検討を進めることとしている。



映像は1151510

栄養面から見た中学生の昼食の問題点

永利 恭子



問 本市のランチ給食と持参弁当及びパンとの栄養を比較したことがあるか

答 調査及び比較をしたことはないが、ランチ給食は、学校給食摂取基準に基づき栄養バランスの取れたものを提供している。家庭からの持参弁当は、それぞれのご家庭でこどもの心身の成長や体調にも心を配り、栄養面や量などにも配慮され、作られるものと考えており、ひと括りに栄養面で問題があるとは考えていない。

問 本市の5割以上の中学生が十分な栄養の昼食をとっていないことをどう考えるか。現在の選択制は、多様な選択肢が用意されているという理由で済まされる問題ではないのではないか

答 家庭から弁当を持参している本市の中学生が、栄養面で問題があるとは考えていない。5割以上の中学生が十分な栄養の昼食を取っていないという主張は、本市の見解と全く異なるため、議論を行うことはできないものと考えている。

問 栄養の偏りや不足は生活習慣病だけではなく、脳機能にも影響する。ビタミンやミネラル不足、糖質や脂質の摂り過ぎにより発達障害の症状が悪化したり、発達障害と似た行動を示すことがあることを知っているか

答 一般的に、発達段階に応じた必要量のエネルギーや栄養素が十分に摂取できていない場合は、体力、気力、集中力の低下や疲れやすさ、不安定さなどにつながるものが懸念されることは認識している。





映像は「まちの」

まなびのやど福岡の有効活用

原田 真光



問 本市乙金にある福岡自治研修センターは令和5年7月1日から一般開放され、「まなびのやど福岡」へと愛称が変わった。本市における「まなびのやど福岡」の位置づけは

答 「まなびのやど福岡」を宿泊先として利用し、総合公園だけでなく、ワンヘルスの森や大野城跡などの周辺エリアを含め、多くの方に訪れていただきたいと考えている。県内外の方に本市をPRするため、有効に活用できる重要な施設である。

問 御笠川6丁目交差点から大城4丁目交差点の間は道路標示や標識等の整備が必要だと考えるが

答 路面の矢印表示については市で設置可能であることから、早期に整備できるよう取り組む。

問 「まなびのやど福岡」に関するサイン(案内板)整備が必要だと考えるが

答 福岡自治研修センターを対象施設として誘導サインを整備しているが、「まなびのやど福岡」とは表示していないため、誘導サインの整備について検討する。

問 本市の名産品やお土産等を広く知っていただくため、商工会と連携して施設にキッチンカーの様な移動式の販売車やブースの設置等を検討してはいかがか

答 施設内における販売については、所管する県と本施設を運営する指定管理者を含めた3者での協議を進めたいと考えている。施設外でのブース等を設けた販売は、イベント等での実施に向けて県との協議を進める。



※御笠川6丁目交差点付近



映像は「まちの」

災害時・緊急時の備えと福祉は

井福 大昌



問 今年の能登半島地震発災初日に、約200人分の水・食料を備蓄している指定避難所に800の方が避難され、200人分の備蓄品を配布できなかったとのことである。本市指定避難所の水・食料・毛布・医薬品の備蓄総量と振分けは

答 今年度備蓄計画を見直し、水、食料、毛布を1万5500人分に増量する。また医薬品は、救急セットを全指定避難所に配置する。今後コミュニティセンターや小中学校を中心に適切に配置し、保管する。

問 条例により、り災証明の簡素化やAI化、災害時のドローン使用の規制緩和等はできないか

答 本市では、国が進める被災者自身が被害の程度を判定する自己判定方式を活用した、り災証明の簡素化、クラウド型被災者支援システムによる効率化を進めている。ドローン使用について航空法は、災害等の被災地にも適用されるため条例による規制緩和はできない。ただし、人命

の捜索、救助時は、飛行区域の制限が一部適用除外される特例措置がある。

問 春日公園内に建設されている大規模なドッグランを、飼主が自由に様子を見にいける合同ペットシェルターとして災害時に使用することは、ペット好きな人や苦手な人にも有効と考えるが、県への提言は

答 他市では、同伴避難や獣医師会による動物病院での一時預かりなどの事例があり、それらの情報を収集しながら検討を進めたい。





映像は「いし」

「今」起きた時のために自然災害への備えを

神田 徳良



問 地震による建物倒壊の対策は

答 木造戸建て住宅耐震改修等補助金、ブロック塀等撤去費補助金、老朽危険空き家等除却促進事業補助金を交付している。また、チラシや広報等で、補助金について周知・啓発し、民間建築物に対する総合的な安全対策の支援を推進している。

問 リ災証明の迅速化は

答 導入予定のクラウド型被災者支援システムでは、タブレットによる建物被害認定調査の効率化、調査結果と住民情報等との一元管理ができる。クラウド型被災者支援システムと、国が進める自己判定方式を積極的に活用し、迅速な発行に努めていく。

問 指定避難所における非構造部材の耐震化は

答 市内小中学校の体育館やコミュニティセンターのふれあいホールなどでは、照明設備の脱落防止や天井材の耐震化、軽量化を実施している。

問 指定避難所における空調設備は

答 令和6年度にコミュニティセンターのふれあいホールや小学校体育館に、令和7年度に中学校体育館及び武道場に設置する計画としている。

問 指定避難所における携帯トイレ・水・食料品・段ボールベッド・パーティション等の備蓄は

答 地震発災直後の想定避難者数を1万5500人と想定し、携帯トイレ、水、食料品等を増量した。段ボールベッドやパーティション等の充実も図り、必要に応じ災害応援協定に基づく外部支援でも対応する。



映像は「いし」

子どもの命を守る視点で、熱中症対策を！

大塚 みどり



問 熱中症警戒アラートが発令されたときの本市の対応及び課題は

答 熱中症アラートが発表された時、公民館、コミュニティセンター、小中学校、市立保育所など56か所の公共施設や、社会福祉協議会など24の関係団体へ熱中症予防の注意喚起を行っている。課題は、施設利用者や関係者に対して水分補給などの適切な対応を促しているか確認できていないことである。

問 環境省・文部科学省は「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」を作成し、熱中症対策のガイドラインの作成・改訂に記述すべき項目や留意点を示している。本市の教育委員会や小中学校では、熱中症対策のマニュアルやガイドラインは

答 教育委員会や市内小中学校では、熱中症対策マニュアルやガイドラインを策定していないが、国のガイドライン作成の手引きを参考に各学校で熱中症対策に取り組んでいる。

問 猛暑日における体育や部活動実施等の判断基準及び判断の責任者は

答 各学校長が国のガイドライン作成の手引きを参考に、児童生徒の活動場所や環境、活動の状況や内容などを総合的に勘案して判断している。

問 児童生徒の命を守るため、運動や部活動禁止設定温度などを本市独自で決めては

答 市独自の基準は、国のガイドライン作成の手引きを参考に、本市の学校の実情に即した基準をつくるように準備を進めたい。



2月臨時会

令和6年2月臨時会を2月2日（金）に開催。1つの案件を審議し、可決。

審議結果一覧

令和6年第1回2月臨時会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第1号議案	令和5年度大野城市一般会計補正予算(第10号)について	全会一致可決	予算委員会

2月臨時会 委員会レポート

被災地の復旧・復興を願って

予算委員会(補正予算)

第1号議案

令和5年度大野城市一般会計補正予算(第10号)について

問 見舞金は筑紫地区で統一した額なのか

答 筑紫地区各市ともに200万円である。

問 支援先を能登町に選んだ理由は

答 能登町には、発災直後、支援に入らせていただき、派遣した職員も現地で多くの学びを得たことから支援させていただくこととした。

問 筑紫地区他4市の見舞金の送金先は

答 筑紫地区5市で協議し、金額については統一したが、送金先はそれぞれの事情があるので、それぞれの自治体で検討することとなっている。

問 本市は被災地へ2名の職員を派遣したとのことであるが、他市の状況は

答 現在のところ、筑紫地区では本市のみと聞いている。

議会の動き

- 1月26日 議会運営委員会
- 29日 議会報告会
(シニアクラブ連合会)
- 30日 議会報告会
(食生活改善推進会)
- 31日～2月1日 議会運営委員会視察
(京都府宇治市・大阪府八尾市)
- 2月2日 本会議(臨時会)
会派代表者会議
- 13日 会派代表者会議
- 19日 議会運営委員会
- 26日 本会議(1日目)
会派代表者会議
広報委員会
- 3月5日 本会議(2日目)
総務政策委員会



- 3月6日 福祉教育委員会
都市経済委員会
会派代表者会議
- 7日 予算委員会
- 11日～13日 予算委員会
- 18日 本会議(3日目)
会派代表者会議
- 19日 議会運営委員会
本会議(4日目)
予算委員会
福祉教育委員会
総務政策委員会
- 22日 議会運営委員会
本会議(最終日)
全員協議会
- 4月9日 広報委員会
- 4月18日 広報委員会

次回開催予定

令和6年
6月定例会
(予定)

- 6月3日(月) 10:00～ 本会議 提案理由説明
- 6日(木) 10:00～ 本会議 質疑・付託
- 7日(金) 10:00～ 各常任委員会 11日迄
- 17日(月) 9:30～ 本会議 一般質問
- 18日(火) 9:30～ 本会議 一般質問
- 21日(金) 10:00～ 本会議 報告・討論・採決



短歌

- 新緑の臯月さみどり採火して四王寺に大文字残像
- 御笠川光るさぎ波薫風が過去から未来へ吹き抜けてゆく
- 人はみな人に感じて人を呼ぶあゝあの頃はまだ若かった
(乙金台 泉 満夫さん)
- 公園に幼子たちがブランコに ガザの子にも乗せてやりたい
- 真夜中に書庫の本たち口々に 貸し出されない日数自慢
- ゆく年の山の端はるかに陽は沈み この静寂にわが身浸しぬ
(若草 高名 稔さん)
- 扉開け 春の旅立ち 振り袖の 羽ばたく姿 一步踏みだす
(つつじヶ丘 松野直美さん)
- 春日和 小鳥つがいで 花の木に 櫻は満開 風心地良く
- 緑茶の香 心なごみて ひとときの 老の坂道 きびしくなりて
(白木原 ミドリさん)
- 富士の山 雄々しい姿美しく 四季折々に 見事に映えて
- 赤いくつ 唄のモデルの女の子 聞かも語るも 泪をさそう
(乙金台 小野敬子さん)
- 先を行く貴方の灯温かく 憂いの人の心を照らす
- 澄んだ空チューリップの芽顔を出す
「負けるなヤスコ 好きに詠え」と
(下大利 すずさん)

イラスト



(白木原 ミドリさん)

作品掲載希望者募集

議会だよりでは、みなさんからいただいた作品を紹介します。

●募集作品

・俳句 ・川柳 ・短歌 ・写真 ・イラスト など

●応募方法

住所、氏名、電話番号を記入して、
議会議務局「議会だより作品募集」係へ郵送または
直接窓口へ 〒816-8510 大野城市曙町二丁目2番1号
TEL. 580-1938

●注意事項

- ・未発表のものに限ります(新カナ、旧カナは問いません。)
- ・人物の写真については、掲載の了解を得てください。
- ・提出された作品は、返却しません。
- ・ペンネームでも可とします。
- ・応募多数の場合は広報委員会で厳選して決定します。
あらかじめご了承ください。

●応募締切

8月15日号掲載は6月30日まで



俳句

- 府の宮居何方を見ても梅の花
- 山笑ふ大きくカーブループ橋
- 芽柳や万事さらりと受け流す
(牛頭 西山光教さん)
- かきたてる 木の芽は芽吹き 進む道
- 炎の舞 青竹はじき どんと焼き
(つつじヶ丘 松野直美さん)

小・中学生からの応募も
お待ちしております

広報委員会

委員長	河村康之
副委員長	中村慎一郎
委員	山上高昭
委員	神田徳良
委員	岡部かおり
委員	河野敏生

あんてな

3~4月は別れと出会いの季節です。そして今は5月・・・新年度がスタートして1ヶ月経ちました。往年の名作ドラマ「3年B組金八先生」第5シリーズ23話は、新たな道を歩き始める子どもたち1人ひとりの名前の意味を解説するって話でした。ちょっと真似してみましょう。大野城市の「大」という字は、両手両足を伸ばす人の形からできています。伸ばせるだけ手足を伸ばしている姿は、一生懸命がんばることができるってことを示しています。転じて、大きな広い心、やる気、生命力、平和という意味を持ちます。いい名前です。(河野敏生)